

やまりん新聞



卓上式小型ドリル研磨機

簡単・確実・安価
ビックール スーパーモンスター

型式：SMK-13

・現場作業に最適です！

・シンニングが取れるので、ハットドリルでの穴あけが楽に出来ます！！

・モンスターの性能をそのままに驚異の低価格を実現しました！！
ドリル径：φ3.0～φ13.0、先端角：118°

シンニング：Xシンニング、砥石：φ48 CBN#170

モータ：100W、回転数：7200rpm、定格：10分

電源：AC100V 50/60Hz、重量：約2kg（付属品含まず）

寸法：205(W)×80(D)×110(H)mm

付属品：コレット×5ヶ、コレットホルダー×1セット

用途：電気工事 建築 自動車整備 板金 水道工事他



価格 ¥40000（税抜き）

納期 約3～4日

店頭にもネットございます。是非ご覧下さい。

やまりんの”雑学で快適生活♪”

夏の**猛暑**もようやく影を潜め、朝晩の涼しさに**秋**の気配を感じる今日このごろ。実りの**秋**を迎え、旬の食べ物も盛りたくさん。心地よい**秋風**を味方に、つつい食べ過ぎてしまいそうで・・・

「珍美の食に対すとも、八九分にてやむべし。十分に飽き満るは後の禍あり(※1)」、「腹八分目に医者いらず」と古くから、食べ過ぎ注意を促すことわざが残されています。

個人差はあるようですが、**胃**は、空腹で食物が入ると約1.5～2Lもの容量を一時的に貯めて、約4時間かけて消化し、少しずつ**腸**内へ。八分目にしておくと、**エネルギー**の使用を制限してくれるだけでなく、**腸**への負担も軽減。

以前、メディアでも、**マウス**の実験で、餌を**満腹**に与えた**マウス**と餌を少なめに与えた**マウス**とでは、餌を少なめに与えた**マウス**の方が**長生きし発がん率**も低いとの実験結果も(※2)・・・

やはり、お腹に少し余裕をもたせて食べる事が体に良いのか・・・それでも、お腹いっぱい食べたい・・・そんな時は、ゆっくり良く噛む（ひと口30回以上）ことにより、脳にある**満腹中枢**が働き、**満腹感**を感じるとともに、唾液に含まれる**酵素**が、**発がん物質**の発がん作用を消すとの事。私、早食いでお腹いっぱい食べるタイプ。この時期のお



いしい秋の食べ物。飲み込むのを少し我慢して、旬の味を楽しみたいものです。

※1 貝原益軒（かいばらえきけん）養生訓より。江戸前期の儒学者、本草学者、教育者
※2 金沢医科大・滋賀医科大内科の共同実験研究成果参考

立体的に見える？

機械図面も最近では、3次元CADにて**立体的**に描かれたものも出てきておりますが、まだまだ**平面**(2次元)で描かれているものが、主流です。

平面的に描かれた図が、頭の中で**立体的**に形が浮かんでくれば、**機械図面**が理解できる/できない の第1関門はクリアしたと言えるでしょう。

そこで、**平面図**を見て **立体的**にどんな形をしているかを想像する簡単？なクイズを出してみます。答えは紙面右下にあります。答えを先に見ず、頭の体操と
思い、チャレンジしてみてください。

○出題1

平面的に描かれた【図1】【図2】を見て、立体的なイメージを浮かべて下さい。

ヒント

図中の「φA」は「直径Aの円形」であることを示しています。

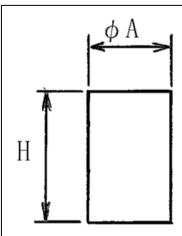


図1 出題1平面図

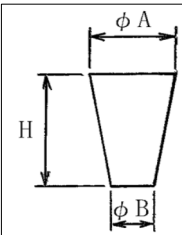


図2 出題1平面図

答え

【図1】【図2】の立体図は、紙面右下の【図4】【図5】になります。

○出題2

それでは、ちょっと難問ですが、【図3】の立体的なイメージを浮かべて下さい。

ヒント

「**正面図**」と「横から見た図(**側面図**)」が記載されていて、寸法「B」には「φ」が付いていません。

答え

【図3】の立体図は紙面右下の【図6】になります。

さて、この形、どこかで見かけたことはありませんか？
フライドポテトが入っている入れ物を少し指で押さえて、頭を丸くしてやれば、この形の完了です。

ね び の 雑 学

前回までに、**ドリリングタッピンねじ**や**セルフドリリングスクリュー**の紹介をしましたが、建材用ねじのカタログを見ると、建築業界で使用される専門用語が出てきて、機械屋では良く分からないものがあります。今回は、日頃から疑問に思っていた用語を調査しましたので、それをまとめてみました。前月号も一緒にご参照下さい。
(左下へ)

(右上より)

1. アンカー関係

表1に**あと施工アンカー**のカタログでよく見かける用語を挙げてみました。**金属拡張アンカー**は**コンクリート**用で、**モルタル**には使用できません。**モルタル層**がある場合には**ロングタイプ**を使用し、**アンカー**を**コンクリート**にしっかりと埋め込む必要があります。**ALC**はもろいので**ALC**専用のアンカーを使用します。また**アンカー**以外に**コンクリート**用、**ALC**用の**ねじ**も市販されています。

表1 アンカー関係で使用する用語

名称	解説	使用するアンカー
コンクリート	セメントに水、砂利、砂を練り混ぜたもの。圧縮力に強いが引張力に弱いため、鉄筋を入れて強度を増した鉄筋コンクリートがよく知られている。	オールアンカー、クリップアンカー、プレスアンカー、ビスコン
モルタル	セメントに水、砂を練り混ぜたもの。強度はコンクリートよりも劣る。一昔前はモルタルを壁に塗った、木造モルタル住宅が一般的であった。	オールラップ
ALC	高温高压蒸気養生された軽量気泡コンクリート(autoclaved light weight aerated concrete)のこと。鉄骨造、鉄筋コンクリート造の床、屋根、外壁に使用される。	エーエルシーアンカー、ALCトライブ、アルコス、ALCボードカット

2. パネル材料

表2に**建材用ねじ**のカタログでよく見かける**ボード**、**パネル**の名称を挙げてみました。一般的に、パネルは下地の**鋼材**や**木材**にねじや釘で固定されます。**下地材**が**鋼製**で**内装**用の1mm以下の薄板であれば、**ドリリングタッピンねじ**(※3)

が使用できます。**下地材**が**鉄骨**等、厚みがある場合には**セルフドリリングスクリュー**を使用します。**頭部形状**は、**石膏ボード**のように柔らかく表面の紙がむしれては困るものに**ラップ頭**を使用し、木材等で頭を埋めたい場合に**フレキ頭**を使用し、座ぐり穴を形成します。被締結材の浮きを防止するためには、先端が**リーマ形状**のものを使います。

表2 パネル関係の用語

名称	解説	使用糸(※4)
合板	木材を薄く剥いたベニヤ(※5)を接着剤で張り合わせて積層した板。構造用合板、普通合板、型枠用合板(コンパネ)、化粧合板等がある。構造用合板は壁、床、屋根下地に使われる。型枠用合板はコンクリートを流し込むための型枠として使われる。	コーススレッド、リーマフレキ、コーススレッドフレキ
コンパネ	「コンクリートパネル」(コンクリート型枠用合板)と「コンボジットパネル」(複合パネル)の両方の意味が混在して使われている。どちらも合板であるが、強度、性質、サイズ等が異なるので、どちらの意味で使われているか確認する必要がある。	リーマビース、リーマフレキ、コーススレッドフレキ(型枠用合板の場合)
パーティクルボード	木材片に接着剤を混ぜて加熱圧縮して板状に成型したもの。	コーススレッド、パーティクルス、リーマビース
石膏ボード	石膏を主成分とした材料を板状にして両面を紙で挟んだもの。断熱、遮音性があり、内装に使用される。プラスターボードとも呼ばれる。	コーススレッド、ラップ、ボード、フラスナ、ボードタッパ
ケイカル板	珪酸カルシウム板のことで、石灰質、珪酸質材料に繊維を加え、水を混ぜて練り合わせたものを高温高压養生する。軽く、耐火性、断熱性に優れている。カビに対する抵抗力がある。加工しやすい。	コーススレッド、ラップ、コーススレッドフレキ
フレキ板	フレキシブルボードの略。セメントを原材料に、繊維等を加えて練り固めて、加圧成型したもの。高強度で靱性がある。いわゆるスレートボードのこと。以前は石綿を使用していた。	ボード、テックフレキ、ジャックボイントフレキ

表2(続き) パネル関係の用語

名称	解説	使用糸(※4)
木質系セメント板	木毛セメント板と木片セメント板がある。木毛セメント板はリボン状にした木材を、木片セメント板は短い木片を、それぞれセメントと練り合わせて圧縮成型したもの。断熱、防耐火、調湿性に優れている。	ボード、テックフレキ、リーマフレキ
サイディング	建物の外壁に貼り付けて使用する板材のことをサイディングという。セメント等で作られたものを窯業系サイディングという。以前は木造にモルタル塗の壁が一般的であったが、最近はこれをよく使用している。金属製のものは金属系サイディングという。	ハイローベイス、ボード、テックフレキ、リーマフレキ

※3 「ドリリングタッピンねじ」はJISの呼び方ですが、市販されているねじの大半がJISを取得していません。今回は便宜上、この呼び方を使用しました。

3. 建築関係用語

表3に**建材用ねじ**のカタログでよく見かける**建築関係用語**を挙げてみました。

表3 建築関係用語

名称	解説	使用糸(※4)
ドライウォール工法	内装の壁、天井を左官仕事でなく、乾式で仕上げる工法。石膏ボード等を張り、つなぎ目部分を、亀裂が入らないように工夫をして、パテやテープでフラットにし、その上を塗装、クロスで仕上げる。	ドライウォールラップ、コーススレッドラップ
折板	板厚0.6～1.2mmの鋼板を山形に折り曲げた形状で、鉄骨造の屋根材としてよく使われる。野地板がいないので、工期が短縮できる。タイトフレームという金具を梁に取り付け、それに固定する。「せつぱん」と読む。折版と書く場合もある。図7参照	ビス折板緊定用、ビス折板中間用
丸波角波	丸波は断面が連続した波状になった板材のこと。物置の屋根や、壁材として使われる。大波(ピッチ76mm)と小波(ピッチ32mm)がある。角波は一定の間隔で四角状の折り曲げ部があり、それ以外の部分は平らになった板材で壁材として使われる。図8,9参照	ビススーパ、MBラ波テクス

表3(続き) 建築関係用語

名称	解説	使用糸(※4)
野地板	屋根材を葺く前の垂木や梁の上に張る下地のこと。構造用合板を使用したり、耐火性を持たせた耐火野地板を使用したりする。図10参照	野地板ハイロ、瓦ビス、野地板コース
軽天	天井や壁の骨組にLGS(light gauge stud)という軽量鉄骨材を使用し組んだ天井下地。鉄骨材は通常厚み1mm以下を使用。この骨組に、天井であれば天井材、壁であればパネルを貼り付ける。図11参照	軽天ラップ、軽天フレキ

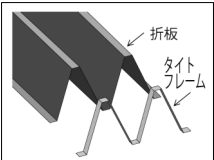


図7 折板

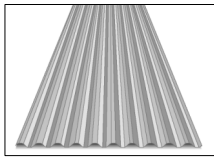


図8 丸波

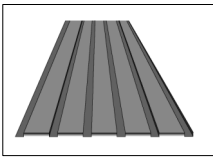


図9 角波

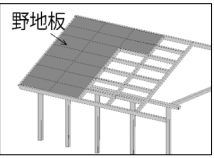


図10 野地板

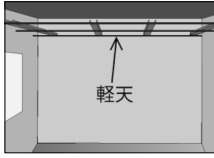


図11 軽天

※5 「ベニヤ」というと合板のベニヤ板を思い浮かべるが、実際には薄く剥いだ1枚の板をベニヤという。

答え

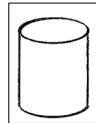


図4

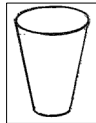


図5



図6

ご意見、ご不明点等ございましたら下記までお願いいたします。

525-0054 滋賀県草津市東矢倉1丁目1-17 株式会社山崎 E-Mail: info@ymzcorp.co.jp URL: http://www.ymzcorp.co.jp TEL: 077-563-3388 FAX:077-564-1577